



学校だより

令和5年10月31日発行
NO. 7

結果より成長

校長 坂田 幸親

朝晩の寒さを少し感じる季節となり、市内の学校ではインフルエンザも増えているようですが、本校の子どもたちは、元気に毎日登校して楽しく学校生活を送っています。

さて、10月21日（土）は、学芸会を開催しました。当日は、保護者の皆様や地域の皆様に、本校の子どもたちがこれまで練習を重ねてきた成果をご覧いただきありがとうございました。子どもたちのこれからの学校生活での大きな励みとなりました。また、雨紛囃子保存会の皆様や〇〇様にもご出演をしていただき、学芸会を大いに盛り上げていただきましたことにもお礼申し上げます。

当日は、満足のいくパフォーマンスができた児童も、少し失敗してしまい悔しい思いをした児童もいたようです。かつて甲子園で何度も優勝したことのあるチームの監督が「価値があるのは練習そのものであって結果ではない」という名言を残しましたが、これから、子どもたちの人生は、成功ばかりではなく、むしろ失敗や挫折を経験することも多いことでしょう。そんな時、周りにいる大人たちが、結果ばかりでなく、努力したことの価値をしっかりと認めてあげることが何より大切であり、本校では、地域ぐるみで子どもを温かく見守っていただいていることが大きな財産だとあらためて感謝する今日この頃です。

学芸会



地域のご参加ありがとうございました

10月21日(土)に学芸会を行いました。コロナが明けたことで、本年度は地域に観覧を呼びかけることができました。たくさんの方々に子どもたちの頑張りを見ていただくことができました。皆さん、ご来校ありがとうございました。

また、本年度は地域発表も行いました。次の方々に参加していただき、素晴らしい発表や作品展示をしていただきました。本当にありがとうございました。

これからも、地域とともに歩む学校づくりを推進して参りたいと思います。今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



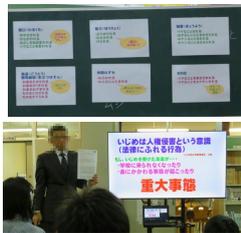
<参加していただいた方>

- ◆「雨紛囃子」
雨紛囃子保存会様
- ◆「動物のうた」
〇〇 〇〇様
- ◆「森の音楽会」
〇〇 〇〇様

どんなことがいじめだと思う？

10月5日(木)に全校で「道徳」の授業を行いました。「いじめ」について、みんなで考えました。「どんなことがいじめになるのか」、「いじめにあったらどうしたらいいのか」、「いじめられている人を見つけたらどうすればいいのか」など、子どもたちの意見を聞きながら一緒に考えました。

旭川市では、6月末に旭川市いじめ防止対策推進条例が施行されました。みんなが楽しく学校に通えるように、これからも一つ一つ子どもたちと考えていきたいです。



応援ありがとうございました

9月29日(金)にマラソン大会がありました。熊の出没のため、ここ数年はグラウンドで実施していましたが、本年度は久しぶりに堤防を通るマラソンコースを走ることができました。マラソンコースだと、周りの景色を楽しみながら、気持ちよく走ることができます。

当日は、みんな一生懸命に走り、全員完走することができました。閉会式で、雨に降られてしまい、子どもたちの感想発表を応援に来ていただいた方々に聞いていただけなかったのが少し残念でしたが、どの子も最後まで走りきり満足できたようでよかったです。

今回頑張れたことを励みに、今後もいろいろな面で活躍していけるよう、働きかけたいです。



【 11月の主な行事予定 】

- 2日(木) 校外班会議
- 3日(金) 文化の日
- 7日(火) 朝会
- 10日(金) 旭川市小規模・複式研究連盟実践発表会
- 14日(火) 水道・下水道出前講座
- 16日(木) クラブ活動
- 17日(金) 児童会活動
- 21日(火) 諸費納入日
- 22日(水) 本の読み聞かせ活動
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 28日(火) スクールカウンセラー来校
租税教室
- 30日(木) クラブ活動